

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和5年度 技術情報第18号（サツマイモ塊根腐敗の原因菌）について（送付）

サツマイモ茎根腐細菌病、糸状菌のフザリウム ソラニーによる病害について、下記のとおり取りまとめましたので、周知及びご指導をよろしくお願いいたします。

なお、本情報は、病害虫防除所ホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/kagoshima>) にも掲載しています。



令和5年度 技術情報第18号

令和5年10月に、サツマイモ基腐病ではない塊根腐敗の発生が県内産地の一部で確認され、これらの原因菌として、サツマイモ茎根腐細菌病菌及びフザリウム ソラニーが分離・同定されました。

1 作物名 サツマイモ

2 原因菌と病徴

- (1) 令和5年10月に、サツマイモ基腐病ではない塊根腐敗の発生が県内産地の一部で確認された。
- (2) 収集された2点の腐敗塊根から、サツマイモ茎根腐細菌病菌 (*Dickeya* sp.) およびフザリウム ソラニー (*Fusarium solani*) が分離・同定（農研機構 九州沖縄農業研究センター、令和5年12月）された。なお、いずれの菌もサツマイモでは既知の病原菌であるが、県内における現在の発生状況や発生生態は不明な点が多い。
- (3) サツマイモ茎根腐細菌病は、細菌による病害であり、茎や葉柄が基腐病よりも軟らかく腐敗し、時折、株全体が萎凋、枯死する。塊根も軟らかく腐敗し、健全部との境界が黒褐色になるのが特徴であるが、境界が変色しない場合もある（図1左）。
- (4) フザリウム ソラニーによる病害の病原菌は、糸状菌であり、茎の病変部に橙色の粒（子のう殻）を形成することもある。また、塊根に円形の病斑を形成することが多く、病斑からやや硬い腐敗を起こす（図1右）。

3 防除対策

- (1) サツマイモ茎根腐細菌病菌及びフザリウム ソラニーとも基腐病菌と同様に、一般的に、育苗床では健全種イモの徹底した選別、異常株の抜き取り等、本ぼでは排水対策、発病株の抜き取り等の基本対策を遵守することが有効と考えられる。
- (2) 傷があると病原菌に感染しやすいことから、傷の原因となる害虫対策も十分に実施する。
- (3) 定植時の苗の植え傷みは病害発生を助長する可能性があることから、高温・乾燥・強風時の定植は極力避ける。

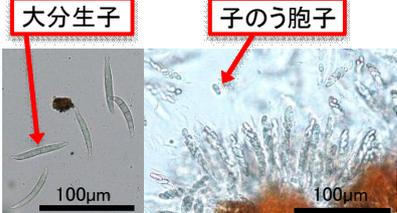
| 類似病害 比較表 | くきねぐされ 茎根腐細菌病 | フザリウム ソラニー <i>Fusarium solani</i> による病害 |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 茎の 症状 |  <p>茎や葉柄が軟らかく腐敗</p> |  <p>病変部に橙色の粒(子のう殻)を形成することがある</p> |
| 塊根の 症状 |  <p>軟らかく腐敗 健全部との境界が黒褐色</p> |  <p>病斑からやや硬い腐敗</p> |
| 病原菌 | <p>細菌 <i>Dickeya</i> sp.</p>  <p>LB培地で育てた病原菌</p> | <p>糸状菌 <i>Fusarium solani</i> 種複合体</p>  <p>大分生子 子のう胞子</p> <p>100μm 100μm</p> |

図1 サツマイモの茎根腐細菌病及びフザリウム ソラニーによる病害
 令和4年版 サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策から原図引用
 *各病害の症状の一部を示しているが、このような症状にならない場合もある。